8. 教育・普及事業

■イベント・ワークショップ■

＜キッズ TARO 2011＞

日　程　2011 年 8 月 14 日（日）、20 日（土）
内　容　TARO 大好き小学生が、岡本太郎の作品について感じたことや調べたことをギャラリートーク形式で一般来場者に向けて発表する夏休み恒例のイベント。
場　所　企画・常設展示室
料　金　無料（事前申込制）
参加数　8 月 14 日（日）児童 4 名、一般観覧者 約 40 名
　　8 月 20 日（土）児童 3 名、一般観覧者 約 30 名

＜夏休み・美術館探検ツアー＞

日　程　2011 年 8 月 13 日（土）、21 日（日）
内　容　中・高校生を対象に、ワークシートのクイズを解きながら美術館の裏側を探検していくイベント。美術館職員の引率で、一般には公開されていないバックヤードや、作品を保存するための施設や設備を見学。
場　所　企画・常設展示室、バックヤードなど
料　金　無料（事前申込制）
参加数　8 月 13 日（土）生徒 7 名、8 月 21 日（日）生徒 12 名

＜みんなで楽しく！岡本太郎の作品鑑賞＞

日　程　2011 年 8 月 9 日（火）、16 日（火）、23 日（火）
内　容　当日集まった小・中学生が、美術館職員の作品解説を聞いたり、互いに自由な感想を述べ合ったりしながら、一緒に展示室をまわり、岡本太郎作品を楽しみました。
場　所　企画・常設展示室
料　金　無料（当日自由参加）
参加数　8 月 9 日（火）生徒 22 名、8 月 16 日（火）生徒 18 名
　　8 月 23 日（火）生徒 20 名

＜イレブンガールズアートコレクションによる
手ぶらで参加できるワークショップ＞

日　時　2012 年 3 月 24 日（土）9：45～15：30
内　容　多方面で活躍中の若手女性アーティストユニットを講師に迎え、画材メーカーから供給された本格的な材料を使って作品制作に挑戦するワークショップを開催。全てのコースが申込み開始とともに定員に達するほどの人気でした。
講　師　イレブンガールズアートコレクションの方々
会　場　創作アトリエ

参加料　　無料（事前申込制・各コース８名程度）
プログラム（カッコ内は参加人数）：
　Ａコース　CHIKU 氏による「切り絵のワークショップ」（11 名）
　Ｂコース　Saori Louise Tatebe 氏による「粘土のワークショップ」（7 名）
　Ｃコース　粟 千紗都氏による「版画のワークショップ」（12 名）
　Ｄコース　瀬下梓氏による「水干絵具を使って動物（ペット）を描こう」（10 名）
　Ｅコース　百瀬晴海氏による「ちぎり厚紙版画を作ろう」（8 名）　　合計 48 名

■団体利用実績■

当館では 20 人以上の団体が美術館を利用する場合、無料で岡本太郎紹介ビデオの視聴や簡単なレクチャーを行っています。また、学校や教育機関による団体での鑑賞学習や、美術館を利用したグループ学習については、利用する教育機関側と美術館職員が事前に打ち合わせを行い、対象年齢や学習目的に応じた鑑賞プログラムを作成しています。

平成 23 年度 団体利用実績

	小・中学校		高校・大学		特別支援学校等		一般・65 歳以上		合計	
月	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	0	0	1	22	0	0	4	114	5	136
5	9	790	0	0	2	64	6	179	17	1,033
6	6	787	3	124	1	27	7	243	17	1,181
7	12	956	1	21	0	0	11	300	24	1,277
8	4	61	0	0	1	14	10	327	15	402
9	18	2,133	2	101	0	0	4	190	24	2,424
10	15	1,648	1	17	0	0	14	348	30	2,013
11	7	780	1	43	0	0	9	246	17	1,069
12	8	743	0	0	1	31	4	109	13	883
1	4	524	0	0	0	0	1	30	5	554
2	5	227	0	0	1	6	3	99	9	332
3	3	47	0	0	3	88	4	142	10	277
計	**91**	**8,696**	**9**	**328**	**9**	**230**	**77**	**2,327**	**186**	**11,581**

■教育プログラム■

＜職業体験プログラム＞

内　　容　体験を通して美術館で働く人達と接し、施設の目的や内容を広く学んでもらうための活動。学芸員の仕事、施設管理の仕事、ミュージアムショップの仕事、監視・受付の仕事の中から日程に合わせて選択し、各 1 時間程度体験します。

23 年度実施学校

1. 川崎市立塚越中学校　２学年６名（2011 年６月１日 9:30～15:30）
2. 神奈川県立高等学校インターンシップ　1～3 学年３名（2011 年７月 29 日 9:30～15:30）
3. 川崎市立高津中学校　２学年６名（8 月２日 9:30～15:30、3 日 9:30～15:30、4 日 9:30～15:30）
4. 神奈川県菅高等学校　１学年５名（8 月 10 日 9:30～15:30）
5. 川崎市立東橘中学校　２学年６名（8 月 26 日 9:30～15:30、30 日 9:30～12:00
6. 川崎市立稲田中学校　２学年６名（8 月 31 日 9:30～15:30）
7. 川崎市立菅生中学校　２学年５名（9 月２日 9:30～15:30）
8. 川崎市立中野島中学校　２学年６名（2012 年１月 17 日 9:30～15:30、18 日 9:30～15:30）
9. 川崎市立犬蔵中学校　２学年４名（1 月 31 日 9:30～15:30）
10. 川崎市立有馬中学校　２学年５名（2 月１日 9:30～15:30、2 日 9:30～15:30）
11. 川崎市立長沢中学校　２学年４名（2 月９日 9:30～15:30、10 日 9:30～15:30）
12. 川崎市立宮前平中学校　２学年５名（2 月 21 日 9:30～15:30、22 日 9:30～15:30）

＜高校の利用＞

23 年度利用学校

1. 神奈川県立高津養護学校　19 名（2011 年８月 24 日）
2. 神奈川県立神奈川工業高校　81 名（9 月 30 日）
3. 川崎市立総合科学高校　42 名（11 月８日）

＜大学・専門学校の利用＞

23 年度利用学校

1. 日本大学通信教育部　17 名（2011 年６月５日）
2. 横浜国立大学経営学部　７名（6 月 23 日）
3. 専修大学経営学部　20 名（6 月 24 日）
4. 日本女子大学　75 名（6 月 28 日）
5. 玉川大学芸術学部　14 名（7 月７日）
6. ウーロンゴン大学（オーストラリア）　13 名（7 月７日）
7. 専修大学文学部　15 名（7 月 18 日）
8. 専修大学経済学部　21 名（7 月 26 日）

■館外普及活動■

＜出張授業＞

内　　容　美術館から遠い、校外活動は時間がかかる等、様々な理由で来館できない学校を主な対象として、出張授業を行っています。美術館職員が学校を訪問し、教材を持ち込んで鑑賞活動を進めます。

23 年度実施学校

1. 川崎市立御幸中学校１年　201 名（2011 年５月 20 日）鑑賞（美術館見学前の事前指導）
2. 川崎市立殿町小学校３年　３クラス 105 名（6 月１日）鑑賞
3. 川崎市立川中島小学校５年　３クラス 83 名（6 月２日）鑑賞（美術館見学前の事前指導）
4. 川崎市立西生田小学校６年　４クラス 80 名（6 月３日）鑑賞（美術館見学前の事前指導）

5. 川崎市千代ヶ丘小学校 6 年　75 名（9 月 12 日）鑑賞（美術館見学前の事前指導）
6. 川崎市立今井小学校 6 年　114 名（9 月 14 日）鑑賞（美術館見学前の事前指導）
7. 川崎市立川中島小学校 4 年　3 クラス 75 名（9 月 21 日）鑑賞（美術館見学前の事前指導）
8. 川崎市立川中島中学校　30 名（10 月 15 日）鑑賞と制作（体験教室）
9. 川崎市立菅小学校 5 年　79 名（11 月 22 日）鑑賞と制作（美術館見学前の事前指導）
10. 川崎市立菅小学校 5 年　80 名（11 月 25 日）鑑賞と制作（美術館見学前の事前指導）
11. 川崎市立南加瀬小学校 5 年　120 名（2012 年 2 月 16 日）鑑賞
12. 横浜市立勝田小学校 5 年　96 名（2 月 17 日）鑑賞
13. 川崎市立稗原小学校 5 年　3 クラス 120 名（3 月 19 日）鑑賞

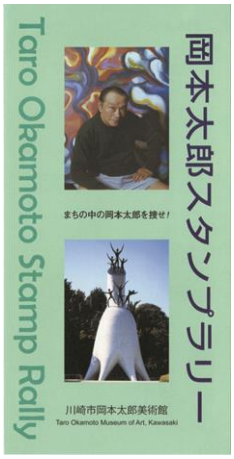
＜岡本太郎美術館スタンプラリー＞

期　　間　2004 年 3 月 13 日より開始
認定者数 293 名　（2012 年 3 月 31 日現在）

内　　容　川崎市内や都内近郊にある岡本太郎作品を所蔵する施設の作品や情報を掲載。各施設のスタンプをすべて集めることにより、美術館からスタンプラリー認定証と、川崎市岡本太郎美術館、岡本太郎記念館の招待券（各 2 枚）を贈呈。（平成 19 年度よりスタンプ設置箇所を変更）

＜作品･スタンプの設置場所＞
川崎市岡本太郎美術館
岡本太郎記念館
等々力アリーナ
川崎市市民ミュージアム
大山街道ふるさと館（スタンプのみ設置）

＜作品のみ設置場所＞
二子神社境内　岡本かの子文学碑
ミューザ川崎シンフォニーホール
入江崎スラッジセンター
川崎市役所第三庁舎 1 階ロビー
川崎市多摩区役所
高津市民館
川崎市立藤崎小学校
神奈川県立向の岡工業高校



■教材開発と利用■

＜ビデオ「岡本太郎の芸術」＞

規　　格　「岡本太郎芸術を語る」（29 分 50 秒）の短縮版・再編集 18 分

内　　容　岡本太郎の生い立ち、絵画、彫刻、デザイン、著作、フィールドワークなど様々な活動の記録をわかりやすく解説
※テロップ入りの聴覚障害者向けビデオあり（内容は同じ）

＜作品プリント＞

アートカード
24 枚セット
12 × 18 (cm)
※アートカードを使用した
　ゲームや遊び方例付き

ラミネート加工
36 枚セット
42.5 × 30 (cm)
※個々の作品についての
　解説付き

アルミフレーム入り
20 枚セット
42.5 × 30.5 (cm)

＜掲示用大判プリント＞

5 枚セット
103×144 (cm)

＜子ども向けパンフレット＞

岡本太郎の作品を年代順に紹介し、両親である岡本一平・かの子についてや川崎市内に設置されている太郎作品、美術館の案内図などを掲載した小・中学生向けのパンフレット。裏面は切り取って使用できるはがきになっており、子どもたちが感想などを自由に書いて美術館へ送ることが出来ます。（届いたはがきは､館内のギャラリースペースで閲覧可能）

23 年度　子どもからのはがき

小学校	4 校（430 通）
中学校	0 校（0 通）
個人（幼児・児童・生徒）	12 通

（2012 年 3 月 31 日現在）

■美術館教育研究会■

第 1 回

日　　時　　2011 年 8 月 30 日（火）　14:00～16:00
場　　所　　岡本太郎美術館　創作アトリエ
議　　題　　① 23 年度上半期の普及事業報告
キッズ TARO2011 ギャラリートーク／美術館探検ツアー／美術館鑑賞ツアー
「キッズ TARO 展」／小学校夏季実技研修／館外普及活動
② 美術館の利用状況について
利用団体、入館者数／中学生の夏休み課題での利用／普及教材の貸し出し状況
③ 展覧会事業報告・展覧会事業予定
④ 縄田芳信指導主事より情報提供
小学校 6 年と中学 1 年の美術科の指導案資料／新指導要領について
⑤ 研究討議
美術館と学校教育の連携のあり方／普及教材の開発と利用について／その他自由討議
出 席 者　　小・中学校：縄田芳信（総合教育センター指導主事）、尾崎美幸、紺野清美、中臣信丈（神奈川科学技術アカデミー）、北潟美波、湯瀬明意、柳原麻子
美 術 館：小林正人（副館長）、大高 修、永野越子、守屋亜衣、久保麻紀子

第 2 回

日　　時　　2012 年 2 月 2 日（木）　14:00～16:00
場　　所　　岡本太郎美術館　創作アトリエ
議　　題　　① 23 年度下半期の普及事業報告
川崎市内小学生「生誕百年記念　キッズ TARO」展
川崎市内中学生「文化財保護ポスター」応募作品展
美術館外普及活動
② 美術館の利用状況について
利用団体、入館者数／普及教材の貸し出し状況
③ 展覧会事業報告・展覧会事業予定
④ 縄田芳信指導主事より情報提供
言語活動の充実に関する指導事例
⑤ 紺野教諭より学習報告（小学校 4 年生：美術館見学の後での絵画制作）
⑥ 湯瀬教諭より学習報告（中学校 1 年生：岡本太郎の鑑賞から抽象彫刻を作る）
⑦ 横浜市立中学校より 3 年生の公開授業の資料提供
出 席 者　　小・中学校：縄田芳信（総合教育センター指導主事）、紺野清美、中臣信丈（神奈川科学技術アカデミー）、北潟美波、湯瀬明意、柳原麻子、太田景子
美 術 館：大高 修、永野越子、守屋亜衣、久保麻紀子